

調査目的

令和元年東日本台風などの豪雨により、未除染域である山地等から放射性物質を含む土砂等の流入により、県内の農業用ため池で基準値を超える放射性物質が確認された事例を受け、国の再調査・再対策の方針に基づき再調査を行った。

調査対象ため池(506箇所)

※東日本台風以降に放射性物質調査をしていないため池

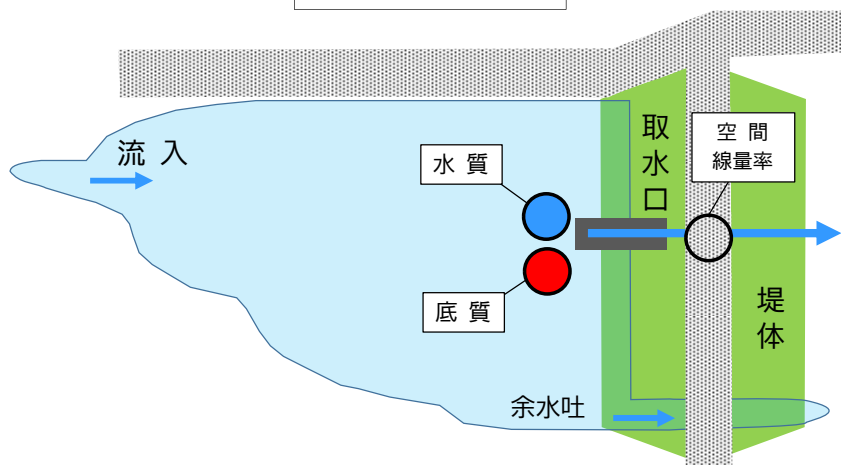
東日本台風以前の調査結果が基準値内 **499箇所**

東日本台風以前に放射性物質対策が完了
宝沢沼, 万海池, 芳賀池, 土布池(1号)(2号), 上の池(上)(下) **7箇所**

調査内容(2回調査)

水質	取水口付近の水深10cm~50cmで採水 放射性物質濃度(134Cs, 137Cs)を測定
底質	取水口付近の池底表層から10cm程度の土砂を採取 放射性物質濃度(134Cs, 137Cs)を測定
空間線量率	取水口付近の堤体上において地上1mの高さで測定

ため池調査地点

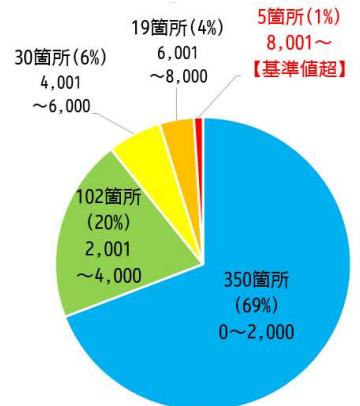


調査結果

水質	全てのため池で放射性セシウムは検出限界未満(検出下限値:1Bq/L)
底質	5池で基準値を超える放射性セシウム濃度を確認(基準値:8,000Bq/kg-Dry以下)
空間線量率	全てのため池で生活圏における除染の基準値未満(基準値:0.23μSv/h未満)

調査結果(底質)

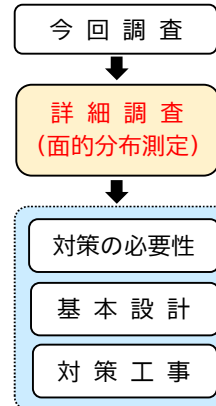
地区	放射性セシウム濃度 (基準値:8,000Bq/kg-Dry以下)							
	0 ~2,000	2,001 ~4,000	4,001 ~6,000	6,001 ~8,000	8,001 ~10,000	10,001 ~15,000	15,001 ~20,000	
旧市内	46	30	13	2	1			
富田	-							
大槻	4	2	2					
安積	8	2	5	1				
三穂田	20	11	8	1				
逢瀬	14	7	6	1				
片平	8	4	3	1				
喜久田	3	1	1	1				
日和田	13	4	5	2	2			
富久山	17	4	8	4	1			
湖南	-							
熱海	3	2		1				
田村	131	102	24	3	2			
西田	87	38	21	12	11	1	3	1
中田	152	143	6	1	2			
計	506	350	102	30	19	1	3	1
					501【基準値内】	5【基準値超過】		



※2回調査の最大値を採用

今後の対応(基準値超過のため池)

詳細調査により面的なモニタリングを行い、放射性物質の濃度分布図等を作成し対策の必要性や工法を検討する。



濃度分布図(例)

